セットアップガイド

DVR-SH22LE

I·O DATA

B-MANU201050-01

この度は、「DVR-SH22LE」（以下、本製品と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に[本書]をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

動作環境の確認

対応機種※1	本製品が取付可能なドライブベイ（5インチベイ）とSerial ATAインターフェイス※2を搭載したDOS/Vマシン
対応OS※3	Windows Vista®※4 / Windows XP / Windows 2000 Professional
搭載CPU※3	Celeron D 310以上
メモリ	128MB以上
チップセット	Intel 915/925/945/955/965/975/3シリーズ/4シリーズ（ICH6(R)/ICH7(R)/ICH8(R)/ICH9(R)/ICH10(R)を搭載※5）
ハードディスク	空き容量：250MB以上（イメージファイル作成時に最大約8.5GBの空き容量が必要です）
対応メディア※6	●DVD：DVD+R※7、※8、DVD+RW、DVD-R※8、※9、DVD-RW、DVD-RAM※10、DVD-ROM ●C　D：CD-R、CD-RW、CD-ROM

推奨メディア※11

メディア	メディアの速度	メーカー名
1層DVD+R	16倍速（最大22倍速書き込み※14）	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
	16倍速（最大20倍速書き込み※14）	ソニー
	8倍速	太陽誘電、ソニー、日立マクセル
2層DVD+R	8倍速（最大10倍速書き込み※14）	三菱化学
	8倍速	リコー
	2.4倍速	日本ビクター、三菱化学、リコー
DVD+RW	4倍速	三菱化学、リコー
1層DVD-R※12	16倍速（最大22倍速書き込み※14）	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
	16倍速（最大20倍速書き込み※14）	ソニー
	8倍速	太陽誘電、日立マクセル
2層DVD-R	8倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
	4倍速	日本ビクター、三菱化学
DVD-RW※12	6倍速	日本ビクター、三菱化学
	4倍速	日本ビクター、三菱化学
DVD-RAM※13	12倍速	日立マクセル
	5倍速	太陽誘電、パナソニック、日立マクセル、三菱化学
	3倍速	太陽誘電、日本ビクター、パナソニック、日立マクセル
CD-R	三菱化学	
CD-RW	三菱化学	

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 ●増設されたSerial ATA接続インターフェイスには対応しておりません。
●本製品にはSerial ATAケーブル及びSerial ATA電源ケーブルは添付しておりません。パソコン本体に添付されていない場合は別途ご用意ください。

※3 DVD メディアへ 12 倍速以上で書き込みをおこなう場合の推奨環境は以下の通りです。
●搭載 CPU：Pentium 4 2.8GHz 以上
●OS：Windows XP ServicePack 2 以降

※4 32bit のみ対応。

※5 ICH6R/ICH7R/ICH8R/ICH9R/ICH10R の RAID モードには対応しておりません。

※6 ●書き込みは 12cmメディアのみ対応しております。
●DVD・CD への書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※7 2 層 DVD+R メディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※8 2 層 DVD±R メディアに「B's CLiP」にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読み込むことはできません。

※9 2 層 DVD-R メディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

※10 カートリッジから取り出し不可能なメディア（TYPE I）および 2.6GB/ 面のメディアには対応しておりません。

※11 ●推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
●メディアメーカーの生産の都合上、入手困難となる場合があります。あらかじめご了承ください。

※12 「B's Recorder GOLD 9 PLUS」にてコピー禁止機能付き DVD を作成する場合には、推奨メディア欄にてご案内しておりますメーカー製の CPRM 対応 DVD-R/RW for VIDEO メディアをご利用ください。

※13 2倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。

※14 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての環境についてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品でのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

ご注意

●本製品はドライブベイ(5インチベイ)搭載タイプです。ドライブベイに空きがない場合は、あらかじめ搭載済みのドライブを取り外す必要があります。

●取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご使用いただけます。

●DVD+R/+RW/-R/-RWメディアで作成したDVD-ROM・DVDビデオは、既存のDVD-ROMドライブ、DVDプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。

●上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。Windows Vista®でご利用の際にはより高性能な環境を推奨いたします。

●お使いのパソコンによってはBIOS設定が必要です。本製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。パソコンのBIOSの設定方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。

●Serial ATAインターフェイスをRAIDモードで設定しないでください。

製品仕様

インターフェイス仕様	Serial ATA
設置条件	設置方向：水平、垂直（垂直は12cmメディアのみ対応）
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
データバッファサイズ	2MB　書き込みエラー回避機能：搭載
ドライブメーカー	日立LGデータストレージ製ドライブ
適合フォーマット	●DVD：DVD-ROM、DVD-Video ●C　D：CD-ROM Mode1、CD-ROM Mode2（form1、form2）、CD-DA、CD-Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD
電源仕様	DC +5V±5%、+12V±10%
動作温度	+5～+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）
外形寸法	146(W)×165(D)×41.3(H)mm（フロントベゼル含まず）
質量	約720g（本体のみ）

最大書き込み/読み込み速度

DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層−R	2層−R	−RW	RAM	1層ROM	2層ROM
書き込み	×22	×10	×4	×22	×8	×6	×12	-	-
読み込み	×16	×12	×12	×16	×12	×12	×12	×16	×12

CD	−R	−RW	ROM
書き込み	×48	×32	-
読み込み	×48	×40	×48

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

〈危険、警告、注意表示〉

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

〈絵記号の意味〉

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

<例>「発火注意」を表す絵表示

<例>「分解禁止」を表す絵表示

<例>「電源プラグを抜く」を表す絵表示

警告

分解禁止
本製品を修理・改造・分解しないでください。
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

厳守
本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

電源プラグを抜く
煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

発火注意
本製品を取り付ける場合は、本書「セットアップガイド」で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。
●接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
●接続するコネクターやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になります。

厳守
本製品の取り付け/取り外しの際は、必ず本書「セットアップガイド」で取り付け/取り外し方法をご確認ください。
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因になります。

禁止
本体を濡らさないでください。
火災・感電の原因になります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

禁止
内部のレーザー光線を直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。内部をのぞきこまないでください。
本製品はクラス1レーザー製品です。

注意

注意
本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

禁止
本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
《使用時/保管時の制限》●振動や衝撃の加わる場所 ●直射日光のあたる場所 ●湿気やホコリが多い場所 ●温度差の激しい場所 ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど） ●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など） ●水気の多い場所（台所、浴室など） ●傾いた場所 ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_xなど） ●静電気の影響の強い場所
《使用時のみの制限》 ●保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

禁止
本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
●落としたり、衝撃を加えない ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない ●重いものを上にのせない ●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

禁止
アクセスランプ点灯／点滅中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

禁止
本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

厳守
本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。 ●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。 ●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因になります。

禁止
レンズには触れないでください。
音とびやデータの書き込み・読み込み時の不具合の原因になります。

厳守
メディアの取り扱いについては以下をお守りください。
●メディアを直接持つときは光沢のある場所に触らないようにしてください。両端をはさむようにして持つか、中央の穴と端をはさんでください。
●正しい再生をするためと、振動や回転音が大きくなるなどのトラブルを防ぐため、メディアに紙やシールなどを貼らないでください。
●ひびの入ったメディアや反ってしまったメディアは絶対に使用しないでください。また、割れたメディアをテープ類や接着剤で貼りあわせて使用しないでください。高速回転しますので、欠陥のあるメディアは危険です。
●メディアに異物（CD-Rメディアの仕切りなど）が付いていないことを十分ご確認の上、ドライブに挿入してください。異物が付いたまま挿入すると、故障の原因になります。

1.準備しよう

内容物を確認します

□ にチェックをつけながら、ご確認ください。万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターにご連絡ください。

□ ドライブ（1台）

☑ セットアップガイド（本書/1枚）
□ DVD ツールズコレクション（CD-ROM/1枚）
□ 取り付けネジ（4本）
□ ハードウェア保証書（1枚）

ご注意
ハードウェア保証書について
「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

シリアル番号（S/N）をメモします

▼ シールサンプル

シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。（例：A0A0000000XX）
シリアル番号(S/N)は最新ファームウェアのダウンロードなどの際に必要な場合があります。

↓ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

最新ファームウェア等のダウンロード
http://www.iodata.jp/lib/

ユーザー登録
http://www.iodata.jp/regist/

各部の名称

ドライブ前面

トレイ

イジェクトボタン
トレイの出し入れを行います。

緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

アクセスランプ
読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。

ドライブ背面

Serial ATAコネクター
パソコンのSerial ATAケーブルを接続します。

Serial ATA電源コネクター
パソコンのSerial ATA電源ケーブルを接続します。

注意 アクセスランプの点灯/点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

2.接続しよう

ご注意
●お使いのパソコンによっては、BIOSの設定が必要です。本製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。パソコンのBIOSの設定方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。
●Serial ATAインターフェイスをRAIDモードに設定しないでください。

手順.1

パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

手順.2

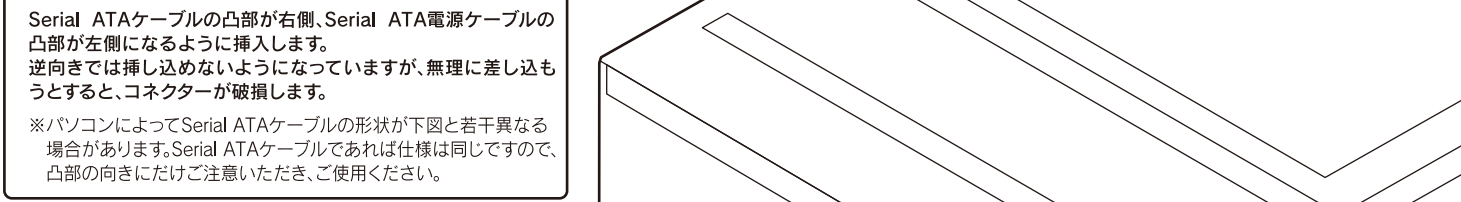
パソコンのルーフカバー、5インチベイのカバーを外し、本製品を取り付けます。
ルーフカバー、5インチベイのカバーについてはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.3

各ケーブルを接続します。

① Serial ATAケーブル
パソコン本体から出ているSerial ATAケーブルを、本製品のSerial ATAコネクターに接続します。
※本製品にはSerial ATAケーブルを添付しておりません。パソコン本体にSerial ATAケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

② Serial ATA電源ケーブル
パソコン本体から出ているSerial ATA電源ケーブルを本製品のSerial ATA電源コネクターに接続します。
※本製品にはSerial ATA電源ケーブルを添付しておりません。パソコン本体にSerial ATA電源ケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

注意　ケーブルには向きがあります
Serial ATAケーブルの凸部が右側、Serial ATA電源ケーブルの凸部が左側になるように挿入します。
逆向きでは挿し込めないようになっていますが、無理に差し込もうとすると、コネクターが破損します。
※パソコンによってSerial ATAケーブルの形状が下図と若干異なる場合があります。Serial ATAケーブルであれば仕様は同じですので、凸部の向きにだけご注意いただき、ご使用ください。

手順.4

添付のネジで本製品を固定します。
パソコンによって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

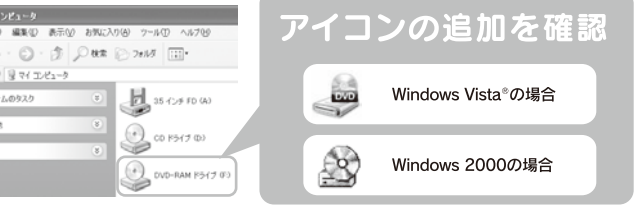
手順.5

パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

3.確認しよう

正常に使用できるかを確認します

Windowsを起動して［マイコンピュータ］（または[コンピュータ]）を開き、本製品のドライブアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。

アイコンの追加を確認

↑（画面例：Windows XP、メディア未挿入、Fドライブとして認識している場合）

ご注意
●ドライブ文字（番号）は環境によって異なります。
●ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。（例：Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると「CD-ROM」と表示されます。）

こんなときには

アイコンが追加されていない場合

●[表示]メニューの[最新の情報に変更]をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）

注意事項

その他ご注意

●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。

●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。

●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。

●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

裏面へお進みください。

DVDを使ってみよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

データDVDをつくりたい → ソースネクスト B's Recorder GOLD9 PLUS BASIC版 SOURCENEXT

データライティングソフト
通常のデータCD/DVD作成に加えて、暗号化CD/DVDを作成することもできます。
※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。

B's CLiP SOURCENEXT

パケットライトソフト
DVD+RW/-RWやCD-RWにドラッグ&ドロップ操作でデータを書き込むことができます。
※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。

QuickDrive LE I-O DATA

ドライブコントロールユーティリティ：パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。
（本ソフトは製品版QuickDriveの機能限定版です。）※本製品との組み合わせでは、速度の変更は行えません。

用途に応じて必要なソフトウェアをインストールしてください。

※収録されているソフトをお使いの場合には、管理者権限でログオンしてください。

1. 添付のCD-ROMをDVDドライブに挿入します。
2. メニューが表示されたら[インストールをする]をクリックします。
3. インストールしたいソフトをクリックします。
4. 表示に従ってインストールを進めます。
5. インストールが完了します。（再起動が必要な場合があります。）

※ Windows Vista® でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[続行] をクリックしてください。

こんな時には…
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。

参考 シリアル番号/CD-Key
●B's Recorder GOLD9 PLUS :
●B's CLiP7 :

注意 B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

●省電力機能を無効（オフ）にしてください。無効（オフ）にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
●マルチセッション・マルチボーダー（セッション単位でデータを追記することです。）記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される"使用領域"では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
●2層DVD+Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
●2層DVD±Rメディアに「B's CLiP」で書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
●一度でも書き込みに失敗したDVD+R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したDVD+RW/-RW/CD-RWメディアは「B's Recorder GOLD」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
●いったん「B's Recorder GOLD」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」と本製品を使用してください。
また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP」と本製品を使用してください。
●一度「B's CLiP」でフォーマットしたDVD±RW、CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、「B's Recorder GOLD」や「B's Erase」でいったん標準消去してから、「B's CLiP」で再フォーマットしてください。
●「B's Recorder GOLD」にてコピー禁止機能付きDVDを作成する場合には、本紙表面［推奨メディア］欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。
●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
●B's Recorder GOLDのエラー回避機能のチェックを外さないでください。
「環境設定」→「ドライブ設定」→「高度なドライブ設定」で、"転送速度エラー回避機能"をONにしてください。※エラー回避機能が常時ONになっているドライブでは、「高度なドライブ設定」のボタンは表示されません。
●他のCD/DVDドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意
「B's Recorder GOLD」が対応していないCD/DVDドライブ※の場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
※㈱ビー・エイチ・エーへ対応の有無をお問い合わせください。
●音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。
●Windows 2000でお使いの場合には、ドライブのデジタルCD再生を無効にしてください。
●DVD±R/RWメディアに書き込む際、書き込み終了前に一度トレイが出し入れします。書き込み終了の画面が表示されるまではメディアを抜かないでください。手がはさまれる危険性があります。
●本製品は「B's Recorder GOLD」のHDDバックアップ機能には対応しておりません。
●本製品と「B's CLiP」との組み合わせでは、DVD±RW/DVD-RAM/CD-RWメディアのみお使いいただけます。

DVDオーサリングソフト等の優待販売について

本製品にはDVDオーサリング（DVDビデオ作成）およびDVDプレーヤーソフトを添付しておりません。本製品ご購入のお客様につきましてはコーレル社製DVDオーサリング/プレーヤーソフト（製品版）を特別価格でご購入いただけます。購入をご希望の場合は、下記の手順で優待販売（ダウンロード販売）ページにアクセスし、ご利用ください。 **※インターネット接続環境が必要です。**

1. 添付のCD-ROMをDVDドライブに挿入します。
2. メニューが表示されたら[ソフトウェア優待販売ページにアクセスする]をクリックします。

以下のソフトウェアなどがダウンロードいただけます

- DVDビデオを作りたい ▸▸▸ **DVD MovieWriter 6**
- ビデオを編集したい ▸▸▸ **VideoStudio11**
- DVDビデオを見たい ▸▸▸ **WinDVD 9**
- 画像編集したい ▸▸▸ **PhotoImpact X3**

注意
●本優待販売のソフトウェア以外のDVDプレーヤーソフトやオーサリングソフト等をご利用いただく場合、ご使用のソフトウェアメーカー様に本製品での動作の可否をご確認ください。（弊社ではその他ソフトウェアの動作確認情報はございません。なお、ソフトウェアメーカー様には製品名「DVR-SH22LE」での動作をご確認ください。）
●本優待販売のソフトウェアと、お客様の環境およびドライブとの組み合わせによっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。
●一度「B's Recorder GOLD」で書き込みをおこなったDVD±RW、CD-RWメディアを、本優待販売のソフトウェアにてご利用になる場合は、先に「B's Recorder GOLD」でメディアの標準消去をおこなってからご利用ください。

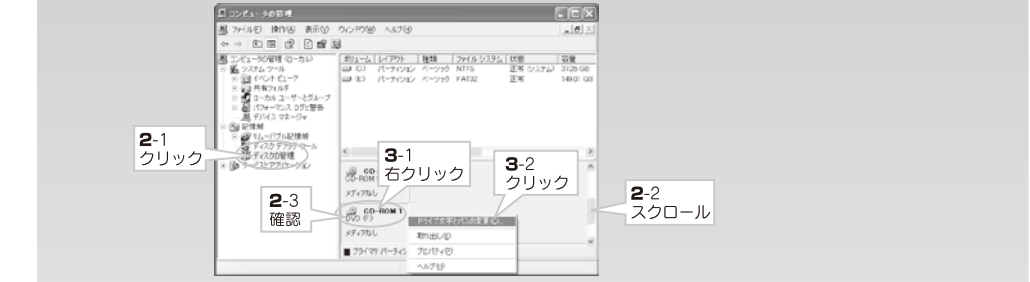
困ったときには

パソコン接続時の問題

Q-1 パソコンに接続してもマイコンピュータ（またはコンピュータ）にDVDドライブのアイコンが表示されない。

対処1 本紙表面を参照し、Serial ATAケーブル、電源ケーブルを再確認してください。
各ケーブルの接触がゆるくないかを確認します。

対処2 ドライブ文字(番号)を変更してみてください。
他のドライブ文字(番号)と重なり表示されていない場合があります。

1. [マイコンピュータ]（または[コンピュータ]）を右クリックし、表示されたメニューから[管理]をクリックします。
2. [ディスクの管理]をクリックし、右下の画面をスクロールし、DVDドライブの認識があるかを確認してください。
※既存のドライブがある場合はその後に本製品が表示されます。
3. 本製品を右クリックして、[ドライブ文字とパスの変更]をクリックします。
4. [変更]（または[編集]）をクリックします。
5. ドライブ文字(番号)を他の機器と重ならないように選択し、[OK]をクリックします。
6. [マイコンピュータ]（または[コンピュータ]）を開き、設定したドライブ文字(番号)が表示されているかどうかを確認してください。

Q-2 B's Recorder GOLDをインストールしたらマイコンピュータ（またはコンピュータ）に本製品のアイコンが表示されなくなった。

対処 ビー・エイチ・エー社へお問い合わせください。

DVD/CD読み込み時（再生時）の問題

Q-1 DVDビデオが再生できない。

対処 DVDプレーヤーソフトを起動し、再生ドライブに本製品が設定されているかを確認してください。
※本製品はDVDプレーヤーソフトを添付しておりません。DVDビデオの再生には、別途DVDプレーヤーソフトをご用意ください。
（コーレル社製ソフトウェアを優待販売特別価格にてご購入いただけます。
詳しくは、左記【DVDオーサリングソフト等の優待販売について】をご確認ください。）

Q-2 音楽CD、DVDビデオやデータ等が書き込まれたDVD/CDメディアが開けない。

対処1 常駐ソフトを停止してください。

Windows Vista® の場合

1. [スタート]ボタン→[すべてのプログラム]→[Windows Defender]の順にクリックします。
2. [ツール]→[ソフトウェアエクスプローラ]の順にクリックします。

3. スタートアッププログラムの中からMicrosoft_Corporationに関するもの以外の分類を選択し、[無効にする]をクリックします。

4. DVD/CDメディアが開けるかどうか確認してください。正常に開けるようになった場合は**1**～**3**の手順で1つずつ有効に戻し、問題となる常駐ソフトを特定してください。また、問題となる常駐ソフトは無効にした状態で使用してください。

Windows 2000の場合

画面右下のタスクトレイ上に常駐されているソフトのアイコンを、右クリックやダブルクリックして[停止]、[終了]、[無効]等にしてください。問題となる常駐ソフトが特定できた場合は、問題となるものを止めた状態で使用してください。

Windows XPの場合

1. [スタート]ボタン→[ファイル名を指定して実行]をクリックします。
[名前]欄に[msconfig]と入力し、[OK]ボタンをクリックします。
2. [スタートアップ]タブをクリックし、以下の項目以外のチェックを外し、[適用]ボタンをクリックします。
※後で元に戻せるように現在のチェックの状態をメモ等に控えてください。
・IMJPMIG
・TINTSETP
・Ctfmon
3. [閉じる]ボタンをクリックします。再起動のメッセージがでますので、画面にしたがってパソコンを再起動してください。
4. パソコン再起動後、DVD/CDメディアが開けるかどうか確認してください。正常に開けるようになった場合は**1**～**3**の手順で1つずつチェックを戻し、問題となるものを特定し、問題となるものを外した状態で使用してください。

対処2 ライティングソフトが複数インストールされている場合は、本製品添付ソフト以外のライティングソフトを全てアンインストールして下さい。
アンインストール方法はソフトメーカーまたは、パソコンにインストール済みソフトの場合、パソコンメーカーにお問い合わせください。

Q-3 DVDビデオを再生するとコマ落ちや音とびが発生する。

対処 DVDプレーヤーソフトの動作環境を確認し、動作環境に合うようにパソコン環境をアップグレードしてください。
※本製品はDVDプレーヤーソフトを添付しておりません。DVDビデオの再生には、別途DVDプレーヤーソフトをご用意ください。
（コーレル社製ソフトウェアを優待販売特別価格にてご購入いただけます。
詳しくは、左記【DVDオーサリングソフト等の優待販売について】をご確認ください。）

Q-4 マイコンピュータ（またはコンピュータ）で本製品のアイコンをダブルクリックすると「アクセスできません」や「ファンクションが間違っています」と表示される。

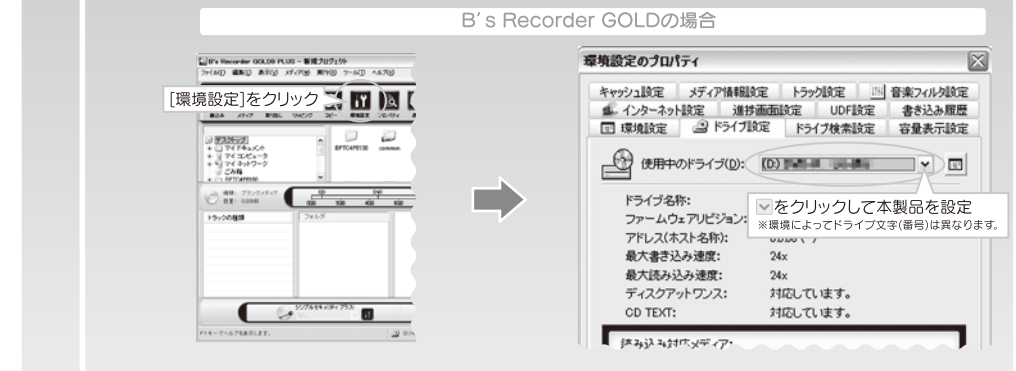
対処 データが書き込まれていないメディアをセットしている場合は、このようなメッセージが表示されます。
書き込みを行いたい場合は、添付のライティングソフトを起動し、書き込みをおこなってください。

DVD/CD書き込み時の問題

Q-1 「メディアをセットしてください」または「ディスクが空でないか、ドライブにディスクが挿入されていません」と表示され、書き込めない。

対処1 マイコンピュータ（またはコンピュータ）で本製品が認識されているかどうか確認してください。
認識していない場合は左記「パソコン接続時の問題」⇒[Q-1]の対処を確認してください。

対処2 ライティングソフトを起動し、書き込みドライブに本製品が設定されているかどうかを確認してください。

B's Recorder GOLDの場合

対処3 ライティングソフトが複数インストールされている場合は、本製品添付ソフト以外のライティングソフトを全てアンインストールして下さい。
アンインストール方法はソフトメーカーまたは、パソコンに標準で組み込まれている場合にはパソコンメーカーにお問い合わせください。

対処4 推奨メディアを使用してください。
（本紙表面の【動作環境の確認】内［推奨メディア］をご参照ください。）

Q-2 ライティングソフトで書き込み中にエラーが発生したり、書き込みが正常に終了しない。また、希望の書き込み速度に設定できない。

対処1 ライティングソフトが複数インストールされている場合は、本製品添付ソフト以外のライティングソフトを全てアンインストールして下さい。
アンインストール方法はソフトメーカーまたは、パソコンに標準で組み込まれている場合にはパソコンメーカーにお問い合わせください。

対処2 本紙表面の【動作環境の確認】を参照し、動作環境に合うようにパソコン環境をアップグレードしてください。

対処3 推奨メディアを使用してください。
（本紙表面の【動作環境の確認】内［推奨メディア］をご参照ください。）

お問い合わせ

B's Recorder GOLD9 PLUS BASIC版 や B's CLiP で困ったら…

1. **ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。**
[スタート]メニューの[B.H.A]に登録されます。
2. **ホームページでサポート情報を見る。**
http://help.bha.co.jp/

それでも解決しなかったら

3. **サポートに問い合わせる。**

ビー・エイチ・エー
テクニカルサポートセンター
TEL 0570－077002
（ナビダイヤル）
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日などビー・エイチ・エーの休業日を除く)
※お問い合わせの際はユーザー登録が必要です。
http://www.bha.co.jp/
●E-Mail：上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

DVDドライブ本体 や QuickDrive LE で困ったら…

1. **本紙表面の【2.設定しよう】、【3.接続しよう】を参照し、設定などを確認する。**
※「QuickDrive LE」については画面で見るマニュアルを確認します。
[スタート]メニューの[I-O DATA]に登録されます。
2. **ホームページでサポート情報を見る。**
●製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/
●最新サポートソフト
http://www.iodata.jp/lib/

それでも解決しなかったら

3. **サポートに問い合わせる。**

株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
TEL[東京] 03-3254-1095
TEL[金沢] 076-260-3688
FAX[東京] 03-3254-9055
FAX[金沢] 076-260-3360
[受付時間] 9:00～17:00 月～金曜日(祝祭日を除く)

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

修理について

修理を依頼される前に、以下の事項をご確認ください。

●**お客様が貼られたシールなどについて**
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●**修理金額について**
■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。）

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の手順で行ってください。

1.メモに控え、お手元に置いてください。
お送り頂く製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

2.これらを用意してください。
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下の内容を書いたもの
・返送先[住所/氏名/（あれば）FAX番号]
・日中にご連絡できるお電話番号
・ご使用環境（機器構成、OSなど）
・故障状況（どうなったか）

3.修理品を梱包してください。
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

4.修理をご依頼ください
■修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛
■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし有料の場合や修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

使用上のご注意

著作権について
この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものです。もしあなた自身が著作権を所有していない場合か、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

本製品のライティングソフトウェアについて
■本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
■書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
■DVD+RW/-RW、CD-RWメディアの消去（初期化）は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
■「B's CLiP」はCPRMに対応しておりません。

地域コード（リージョンコード）について
本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。DVDプレーヤーソフトなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

商標について
●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Windows Vista®およびWindowsロゴは、米国または他国におけるMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

【ご注意】
1） 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2） 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3） 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4） 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5） 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

地球環境を守るため、再生紙を使用しています。